



特定非営利活動法人

# 医学統計研究会

Biostatistical Research Association

Newsletter No.5 (194)

2020.5.26

コロナ感染症への予防策として、すべてのことが自粛モードになっています。「自粛」は「自分で自分の行いを慎むこと」となっていますが、その字義どおりに枠のなかに四六時中おさまると、心の中まで「積極果敢」な前向きな考え方に抑制がかかりそうです。心の姿勢だけは明るく前向きにご一緒にがんばりましょう。

1 令和2年度「監査会議」を以下の次第で予定しています[敬称略].

日時：2020年5月28日（木）. 15時00分～17時00分.

会場：特定非営利活動法人・医学統計研究会オフィス.

監事：前田 博.

正法地 孝雄監事には、時宜（コロナ感染症への対応）を考慮して資料送付のうえ、監査をお願いする予定です.

理事長：後藤昌司. 常務理事：松原義弘.

議題：令和元年度事業報告について（会計報告・会員動向を含む）.

令和2年度事業計画, その他.

2 令和2年度通常総会を5月30日に予定していましたが、コロナ感染症拡大に伴う自粛要請により、本年度は6月11日（予定）にオンライン総会を開催することに変更しました。正会員の皆様には改めてe-mailにてご連絡いたしますので、ご協力の程をよろしくお願いいたします。なお、議題につきましては以下を予定しています.

議題：第1号議案：令和元年度事業報告.

第2号議案：令和元年度収支報告.

第3号議案：監査報告.

第4号議案：会員動向[令和2年5月31日現在].

第5号議案：令和2年度事業計画[新規事業を含む].

3 先月号に引き続き、会員の方から近況報告が寄せられましたので以下に掲載いたします.

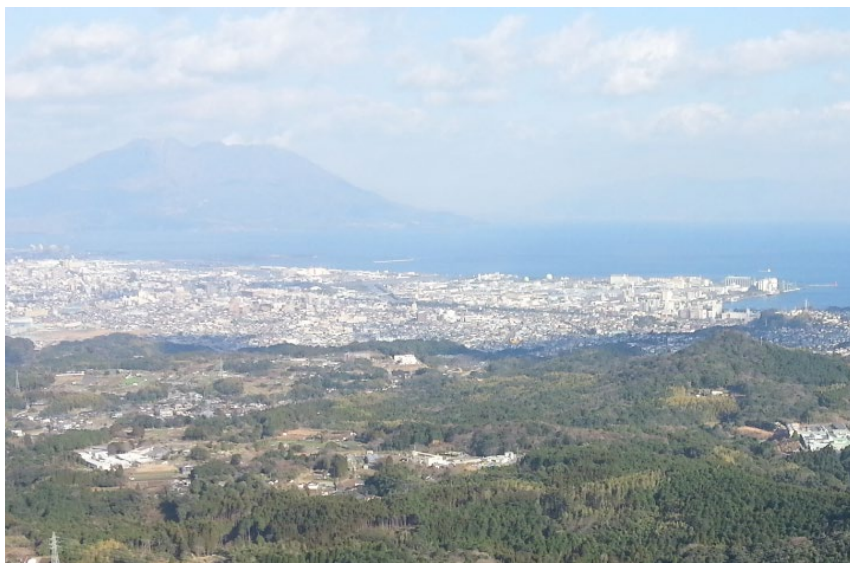
医学統計研究会の皆様、ご無沙汰しております。鹿児島からの近況報告になります。

去年は毎月のように上京や上阪していたことが、まるで夢のようです。突然、異世界にきたように日常が一変し、これまで如何に恵まれていたのかを実感する毎日を過ごしています。さてこの2月から4月にかけて鹿児島県全体でじわじわと感染者が増えている状況です。また、東京、大阪のよう

な首都圏と比較すると医療現場の受け入れられる施設が少ないことや他県の情報も相まって、危機意識の向上により電車の利用や車の通日も減少しているように感じます。私も人との接触を、時差出勤や会社制度を利用したテレワークなどで減らして対応しております。勘場さんや梅田さんも同様に業務を行っています。

また、会社全体の試みとして、先ごろライブミーティングを利用した全社会議が 600 人を超える人数で開催され、私も少しですが発表する機会を頂きチャットでの質問などなかなか面白い経験をさせてもらえて 2 時間にも及ぶ会議が終わった際には年甲斐もなく興奮してしまいました。ただ、聴衆の拍手まではまだ実装されておらず私の発表がすべったのかどうだったのかは今後のアンケート次第というところです。

最後に、桜島の写真を送ります。落ち着いたところに皆様とお会いできるように今は泰然自若として日々過ごしたいと思います。2020.05.07・・・・・・・・・・・・・・・・・・米山昭成 (株新日本科学 PPD)



編集後記：「コロナ」の影響で、公の活動の自粛が要請されている。シンポジウム、セミナー、定例（研究）会など、これまで気楽に開催できていた行事が全くなくなり、その対応に苦心している。おそらく、この流れは6月一杯まで続くと考えられ、要は「我慢の時」を強いられそうである。この時間を活かして、これまでのシンポジウムやセミナーの資料（「財産」：講演・報告・議事録など）の点検・整理を徐々に進めている。とくに、会社に勤めていた頃の記録、対応の覚え書き、資料、および大学へ移ってからの講義資料とその余録の見直しを進めている。いずれ近い内に「思い出すこと・思うこと」として仲間の方々に「お披露目」したいと意気込んでいる・・・・・・・・・・・・・・・・名和田 潜

Newsletter 編集：

後藤昌司・松原義弘・坂本 亘・富金原 悟・河合統介・藤澤正樹・池田敏広・杉本知之・大門貴志・山口祐介  
連絡先：医学統計研究会 事務局 [大沼ゆかり・後藤 孚]

〒560-0085 豊中市上新田2丁目22-10-A411号

Tel & Fax : 06-6835-8790 / e-mail : bra\_goto@ybb.ne.jp / URL: <http://www.bra.or.jp>

本ニューズレターの転載は全文・部分を問わず禁止させていただきます。